

# 西原地域データブック

令和2年3月

宇都宮市立図書館作成

# 目次

1 歴史	・・・	P1
2 町名	・・・	P4
3 自然	・・・	P6
4 主要施設		
(1) 行政機関	・・・	P7
(2) 教育施設	・・・	P9
(3) 医療機関	・・・	P13
(4) 社会福祉施設	・・・	P15
(5) 郵便局・金融機関等	・・・	P18
5 民俗		
(1) まつり・行事	・・・	P19
(2) 民話	・・・	P20
6 文化財	・・・	P20
7 産業	・・・	P22
8 交通	・・・	P22
【参考】宇都宮市全体から見た西原地区の状況	・・・	P25

## 1 歴史

	できごと
建治2年 (1276)	一向寺, 7代城主宇都宮景綱が開基となり, 一遍上人の弟子一向を開山として創建
慶長10年 (1605)	奥平家昌, 焼失していた光琳寺(応永32・1425年, 松ヶ峰に創建)を再建 奥平家昌, 台陽寺を城内に建立, 開山は宗寅和尚
慶長17年 (1612)	良正上人が常念寺を創建
元和5年 (1619)	台陽寺, 城内から西原に移転
寛永16年 (1639)	奥平家昌の室, 仙遊院の寄進により報恩寺を建立
正保1年 (1644)	台陽寺, 奥平大膳大夫から寺領12石2斗8升1合を拝領, 代々無年貢地となる
寛文10年 (1670)	奉公人屋敷を以って南新町成立
天和1年 (1681)	本多忠平, 南新町へ雲幻寺を建立
貞享2年 (1685)	本多忠平, 雲幻寺を宇都宮から大和郡山(現奈良県)に移転
元禄14年 (1701)	光琳寺の <small>せんよ</small> 専誉上人, 六道閻魔堂建立
宝永7年 (1710)	宇都宮町の街道掃除丁場割決まる 江戸街道南新町入口から17町46間
正徳1年 (1711)	戸田忠真, 越後国高田(現新潟県)の英巖寺を宇都宮に移す
享保6年 (1721)	南新町の台陽寺, 本堂を再建

文政 5 年 (1822)	菊地愛山，宇都宮城下茂登町で誕生
慶応 4 年 (1868)	六道口で，宇都宮城を奪回しようとする新政府軍と，旧幕府軍との間で激戦となる（戊辰戦争）
明治 2 年 (1869)	蒲生君平の「勅旌の碑」南新町に建立
明治 4 年 (1871)	宇都宮藩廃止，宇都宮県庁を置く宇都宮町となる
明治 6 年 (1873)	宇都宮県廃止，栃木県に併合となる
明治 7 年 (1874)	六道辻の一角を整備して墓碑「戊辰役戦士墓」建立
明治 22 年 (1889)	町制施行，宇都宮町となる 四条町 101 番地に仮町役場開設
明治 25 年 (1892)	報恩寺，本堂再建
明治 27 年 (1894)	新川（宝木用水）が宝木本町から江曾島まで開削される
明治 29 年 (1896)	市制施行，宇都宮市となる
明治 31 年 (1898)	菊地愛山の寿謁の碑，一向寺境内に建立
明治 34 年 (1901)	報恩寺，庫裡 <sup>くり</sup> 再建
明治 36 年 (1903)	塙田から西大寛町に宇都宮高等女学校が移転
明治 39 年 (1906)	戊辰戦争の戦禍と，明治 10 年の火災で焼失していた六道閻魔堂が再建される
明治 41 年 (1908)	戸田氏歴代の墓がある江戸牛込の松源寺の墓地が，中野に移転されることになり，英巖寺跡内に改葬される

明治 43 年 (1910)	西校の仮教場から独立し西原小学校が開校
大正 3 年 (1914)	一向寺の銅造阿称陀如来坐像が国宝（現在は重要文化財）に指定される
大正 6 年 (1917)	報恩寺に「戊辰薩藩戦死者墓」（合葬墓）建立
大正 12 年 (1923)	宇都宮工業学校（現宇都宮工業高等学校）が開校
昭和 6 年 (1931)	東武線の開通
昭和 7 年 (1932)	東武宇都宮線花房駅開業
昭和 13 年 (1938)	都市計画街路花房町・西原間拡張工事完了
昭和 19 年 (1944)	東武宇都宮線花房駅営業停止
昭和 20 年 (1945)	宇都宮空襲
昭和 32 年 (1957)	新川に桜を植樹
昭和 46 年 (1971)	第 1 回新川桜祭り
昭和 63 年 (1988)	新町のケヤキが、栃木県指定天然記念物に指定される（平成 25 年の台風により倒壊）
平成 15 年 (2003)	報恩寺の山門「第 7 回 宇都宮市まちなみ景観賞」大賞受賞
平成 18 年 (2006)	栃木いすゞ自動車(株)本社「第 10 回 宇都宮市まちなみ景観賞」大賞受賞
平成 23 年 (2011)	宇都宮工業高等学校が京町から雀宮に移転

平成 28 年 (2016)	宇都宮市立一条中学校が一条一丁目から京町に移転 青葉高等学園開校
-------------------	-------------------------------------

※参考資料 『宇都宮市史 第6巻 近世通史編』宇都宮市 1982年  
『宇都宮市史 別巻 年表・補遺』宇都宮市 1981年  
『うつのみや歴史探訪』随想舎 2008年  
『宇都宮市まちなみ景観賞 1992-2011』宇都宮市 2011年  
『栃木県教育史 第三巻』栃木県教育史編纂会 1957年  
『栃木県教育史 第四巻』栃木県教育史編纂会 1958年  
『陽南三地区の歴史』  
陽南三地区歴史編さん委員会 2009年  
『宇都宮仏教会百年誌』宇都宮仏教会 1987年  
『宝木用水(新川)物語』国本地区づくり振興会 1987年  
栃木県ホームページ「とちぎの文化財」  
(<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/bunkazai/>)  
宇都宮市立一条中学校ホームページ「学校沿革」  
([http://www.ueis.ed.jp/school/ichijo-j/?page\\_id=45](http://www.ueis.ed.jp/school/ichijo-j/?page_id=45))  
栃木県立宇都宮工業高校定時制課程ホームページ「沿革」  
([http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyakogyo/nct2/?page\\_id=83](http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyakogyo/nct2/?page_id=83))

※URLの最終確認日はすべて2020年2月6日

## 2 町名

町名	由来等
いちじょう 一条3丁目	昭和39年からの町名。住居表示実施により成立。昭和49年からは1～4丁目がある。もとは一条町・二条町・三条町・四条町・大黒町・歌橋町・熱木町の各一部。はじめは3～4丁目だったが、昭和49年に河原町・西原町・一条町の各一部を編入し、一条1～4丁目になった。
いちじょう 一条4丁目	昭和12年からの町名。昭和40年までは1～2丁目があった。もとは西原町の一部。 第2次大戦前の当町域は、居住者が少なく、畑地が広がっていた。戦後は、昭和30年代の高度経済成長期に住宅地として整備され、急激な人口の増加をみた。

	昭和 40 年住居表示実施により仲町・陽南通 1～2 丁目・富士見通 1 丁目の各一部を編入。
きょうまち 京町	昭和 12 年からの町名。昭和 40 年までは 1～2 丁目があった。もとは西原町の一部。 一部が昭和 39 年西原 2～3 丁目，同 40 年滝谷町となり，同年神明町 1～2 丁目および西原町・陽西通 2 丁目・桜馬場通 1～2 丁目の各一部を編入。昭和 40 年住居表示が実施された。
しんまち 新町1 丁目	昭和 39 年からの町名。もとは南新町・熱木町・桜馬場通 1 丁目・花園町 1 丁目・仲町・富士見通 1 丁目・蒲生町 1～2 丁目・西原町各一部。住居表示実施により成立した。
しんまち 新町2 丁目	
だいかん 大寛2 丁目	大寛町は江戸期からの町名で，江戸期は宇都宮城下のうちの武家屋敷町の 1 つ。寛文・天和年間のものと思われる。 古地図に日光街道西側に「御代官町」と見え，のち江戸期を通じて代官町と書かれた。地名の由来は，江戸期に宇都宮藩領村を管轄した代官の屋敷が置かれたことによる。 昭和 39 年の住居表示実施により，大寛町，材木町，西原町，挽路町，茂登町の一部から大寛 1～2 丁目成立した。
にし 西2 丁目	昭和 39 年からの町名。1～3 丁目がある。もとは一条町・二条町・三条町・四条町・材木町・挽路町・茂登町・蓬萊町・大黒町の各一部。住居表示実施により成立した。 付近は，江戸期には宇都宮城の西側に位置し，町年寄支配で町家と全く区画されていた武家屋敷のあった所である。
にし 西3 丁目	
にしはら 西原1 丁目	昭和 39 年からの町名。もとは伊賀町・永楽町・および西原町・蓬萊町・茂登町・大寛町・大黒町・京町 1 丁目・歌橋町・熱木町・桜馬場通 1 丁目の各一部。住居表示実施により成立した。
にしはら 西原2 丁目	
にしはら 西原3 丁目	
はなぞのちょう 花園町	昭和 12 年からの町名。昭和 40 年までは 1～2 丁目があった。もとは西原町の一部。昭和 39 年一部が新町 1 丁目となり，同 40 年桜馬場通 1～2 丁目・陽南通 1 丁目・仲町の各一部を編入。昭和 40 年住居表示が実施された。

はなぶさ 花房1丁目	昭和39年からの町名。はじめ2～3丁目，昭和49年からは1～3丁目がある。もとは花房町・西原町・下河原町・一条町・二条町・四条町・熱木町・南新町の各一部。住居表示実施により成立。昭和49年再び西原町・花房町の各一部を編入。
はなぶさ 花房2丁目	
はなぶさ 花房3丁目	
はなぶさほんちょう 花房本町	昭和49年からの町名。もとは花房町の一部。住居表示実施により成立した。
みきおちょう 操町	昭和9年からの町名。もとは西原町の一部。昭和40年までは1～2丁目があった。 町名は，宇都宮女子高校内の新川に架かる操橋に由来する。昭和40年住居表示実施により，西大寛町・陽西通1丁目・昭和通1丁目の各一部を編入。
ろくどうまち 六道町	昭和40年からの町名。もとは錦町1～2丁目および昭和通1丁目・西原町・陽西通2丁目の各一部。住居表示実施により成立した。 町名については，仏語の六道（一切の衆生が善悪の業によって，おもむき住む六つの迷界）に由来する説と，「六本の道の分岐」を意味する説とがある。当町域は江戸期「六道口」「六道辻」などと呼ばれる武家屋敷地で，足軽組屋敷があった。また，報恩寺など寺院の多い所でもあった。六道口は，宇都宮から壬生・栃木に通ずる街道の要地で，古くから木戸があり，城下の出入りを取締っていた所である。また，維新期の戊辰戦争の際には，宇都宮奪還戦の激戦地となった。

※参考資料 『角川日本地名大事典9 栃木』角川書店 1984年

### 3 自然

#### (1) 地形

- ・宇都宮西部台地

半蔵山地と高館山地の狭隘部にある徳次郎より南の田川と姿川にはさまれた台地で，宝木面と呼ばれ市の西部に広く分布している。この台地は南の石橋や小山にもつづき，近世の奥州街道，日光街道，今日の東北本線などが位置する。

## (2) 河川

地域内には新川（宝木用水）が流れている。

- ・新川（宝木用水） … 準用河川（市の管理）

新川はかつて六道町で滝谷町方面と新町方面に分岐していたが、今では滝谷町方面にのみ水が流れている。新町方面の水路跡は、現在では雨水を処理するための排水路となっており、西原小学校の西側から南に向かって流れるように設計されている。

また、新町付近では川の流れていた跡地を利用して桜の木が植えられており、「新川の桜並木」と呼ばれている。

## (3) 名木

- ・新町のケヤキ 新町2丁目1-7（県指定 昭和63年12月27日，  
平成25年に台風により倒壊）
- ・英巖寺のイヌツゲ 花房本町2（市指定 昭和47年12月8日）
- ・英巖寺のサルスベリ 花房本町2
- ・大寛町のイヌツゲ 大寛1丁目4-26
- ・光琳寺のカヤ 西原1丁目4-12
- ・大寛町のクヌギ 大寛2丁目2-26
- ・六道のケヤキ 六道町6-11

※参考資料 『宇都宮市史 原始古代編』宇都宮市 1979年  
『宝木用水（新川）物語』国本地区づくり振興会 2016年  
『宇都宮の名木』宇都宮市 1981年  
栃木県ホームページ「とちぎの文化財」  
(<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/bunkazai/>)  
最終確認日 2020年2月6日

## 4 主要施設

### (1) 行政機関

#### ア 行政施設

- ・西原地域コミュニティセンター

所在地 西原2丁目5-42(西原小学校内)

建物本体面積 532.8 m<sup>2</sup> (子どもの家を含む)

建築構造	鉄骨造 2 階建
施設	会議室 3, 和室, 調理室, 子どもの家
沿革	昭和 29 年 8 月 西原公民館設置
	昭和 44 年 4 月 西原分館に名称変更
	昭和 49 年 10 月 建物を改築
	平成 14 年 4 月 西原地域コミュニティセンターに 名称変更
	平成 16 年 3 月 現在の建物に改築

※参考資料 『市政概要 平成 30 年度版』宇都宮市議会事務局 2018 年  
『うつのみやの公民館』宇都宮市 1994 年  
『栃木県公民館の歩み』栃木県公民館連絡協議会 1987 年  
宇都宮市ホームページ「西原地域コミュニティセンター」  
([https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/kurashi/  
kyodo/community/1006244.html](https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/kurashi/kyodo/community/1006244.html))  
西原小学校ホームページ「学校の沿革」  
([http://www.ueis.ed.jp/school/nishihara/?page\\_id=15](http://www.ueis.ed.jp/school/nishihara/?page_id=15))

※URL の最終確認日はすべて 2020 年 2 月 6 日

## イ 警察

### (7) 管轄警察署

・宇都宮中央警察署 所在地 下戸祭 1 丁目 1 番 6 号

### (4) 管轄交番

**【新町 1～2 丁目, 西原 1～3 丁目, 花房 1～3 丁目, 花房本町】**

・花房交番 所在地 花房 1 丁目 15 番 19 号

**【一条 3～4 丁目, 西 2～3 丁目の管轄交番】**

・東武駅交番 所在地 宮園町 5 番 1 号

**【菊水町，京町，花園町，六道町の管轄交番】**

- ・ 滝谷交番 所在地 鶴田町 3035 番地 1

**【大寛2丁目，操町の管轄交番】**

- ・ 桜通り交番 所在地 桜2丁目 5番 28号

※参考資料 栃木県警察ホームページ「警察署の紹介」  
(<http://www.pref.tochigi.lg.jp/keisatu/hiroba/>)  
最終確認日 2020年2月6日

**ウ 消防**

- ・ 消防団 宇都宮市消防団第2分団（西3丁目）

1分団で構成，団員19名

消防ポンプ自動車1台

※参考資料 『消防年報 平成30年版』宇都宮市消防本局 2018年

**エ 公園・緑地**

	名 称	所在地	種 別	面 積
1	西2丁目児童公園	西2丁目	街区公園	0.26ha
2	花園児童公園	花園町	街区公園	0.09ha

※参考資料 『宇都宮の都市計画〈資料編〉 2018』宇都宮市 2018年

**(2) 教育施設**

**ア 小学校**

- ・ 西原小学校 所在地 西原2丁目 5-42

学級数：30 児童数：300 （平成30年現在）

沿革： 明治42年 宇都宮尋常小学校 西高の仮教場として授業開始

明治43年 宇都宮市西原尋常小学校として開校

昭和16年 西原国民学校

昭和22年 宇都宮市立西原小学校と改める

昭和24年 陽南分校独立（宇都宮市立陽南小学校とな

る)

昭和 45 年 宮の原小学校分離開校  
平成 16 年 敷地内に西原地域コミュニティセンター落成, 同センター内に子どもの家開設  
平成 22 年 創立 100 周年記念式典挙行

※参考資料 『創立 100 周年記念誌 宇都宮市西原小学校』

宇都宮市立西原小学校創立 100 周年記念実行委員会 2010 年  
西原小学校ホームページ「学校の沿革」

([http://www.ueis.ed.jp/school/nishihara/?page\\_id=15](http://www.ueis.ed.jp/school/nishihara/?page_id=15))

最終確認日 2020 年 2 月 6 日

## イ 中学校

・宇都宮市立一条中学校 所在地 京町 9 番 25 号

沿革： 昭和 22 年 宇都宮市立一条中学校創立  
昭和 31 年 ユネスコ共同研究学校指定  
平成 9 年 創立 50 周年記念式典挙行  
平成 23 年 宇都宮工業高校跡地への移転計画が報道  
平成 28 年 一条 1 丁目から現住所に移転,  
創立 70 周年記念式典挙行

一条中学校ホームページ「学校沿革」

([http://www.ueis.ed.jp/school/ichi-jo-j/?page\\_id=45](http://www.ueis.ed.jp/school/ichi-jo-j/?page_id=45))

最終確認日 2020 年 2 月 6 日

## ウ 高等学校

・栃木県立宇都宮女子高等学校 所在地 操町 5-19

沿革： 明治 8 年 栃木町に栃木女学校として創設  
明治 10 年 栃木模範女学校と改称  
明治 12 年 栃木県第一女子中学校と改称  
明治 14 年 中学校に合併, 栃木県第一中学校女学部と改称

明治 18 年	栃木県庁宇都宮移転にともない塙田町に移る
明治 19 年	栃木県尋常中学校女学部と改称
明治 26 年	4 月栃木県尋常中学校から分離，栃木県高等女学校と改称 6 月裁縫専修科加設 7 月河内郡姿川村鶴田に移転 (現宇都宮高等学校敷地内)
明治 28 年	4 月塙田町の旧校舎に復帰
明治 34 年	栃木県立宇都宮高等女学校と改称
明治 36 年	西大寛町の現校舎に移転
昭和 6 年	栃木県立宇都宮第一高等女学校と改称
昭和 23 年	学制改革により宇都宮女子高等学校となる
昭和 26 年	栃木県立宇都宮女子高等学校と改称
昭和 50 年	創立 100 周年記念式典挙行
平成 27 年	創立 140 周年記念式典挙行

※参考資料 栃木県立宇都宮女子高等学校ホームページ「校歌・沿革」  
([http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyajoshi/nc2/?page\\_id=107](http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyajoshi/nc2/?page_id=107))

最終確認日 2020 年 2 月 6 日

- ・ **栃木県立宇都宮工業高等学校** 所在地 (旧)京町 9 番(現)雀宮町 52 番地
  - 沿革： 大正 12 年 栃木県立宇都宮工業学校開校
  - 昭和 16 年 夜間授業の学科を設置
  - 昭和 19 年 夜間授業の学科を栃木県立宇都宮第二工業学校として独立。機械科を置く
  - 昭和 23 年 学制改革に伴い栃木県立宇都宮第二工業学校を合併し新制高等学校に昇格，宇都宮工業高等学校と称する
  - 昭和 25 年 野球部，甲子園大会に初出場
  - 昭和 26 年 栃木県立宇都宮工業高等学校と校名を変更，春の全国高校選抜野球大会に初出場

昭和 28 年 創立 30 周年記念式典挙行  
昭和 38 年 創立 40 周年記念式典挙行  
昭和 42 年 女子生徒の入学開始  
平成 23 年 雀宮町に移転  
平成 28 年 宇都宮工業高校旧校舎跡地（現宇都宮青葉  
高等学園）の敷地に「宇工高発祥の地記念  
碑」建立，創立 93 周年記念式典挙行

※参考資料 『校風人脈 宇都宮工業高等学校』 栃木新聞社 1972 年  
栃木県立宇都宮工業高校定時制課程ホームページ「沿革」  
([http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyakogyo/nct2/?page\\_id=83](http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyakogyo/nct2/?page_id=83)) 最終確認日 2020 年 2 月 6 日

## エ 幼稚園ほか

・ 認定こども園清愛幼稚園 所在地 西 3-5-11

学級数：3 学級

(年長 1 学級 年中 1 学級 年少 1 学級)

園児数：28 名（平成 30 年現在）

沿革： 大正元年 米国人スゼイ・フライ宣教師によって「宇都  
宮クリスチャン幼稚園」として創立

昭和 3 年 清愛幼稚園と改称

※参考資料 『宇都宮地区幼稚園ガイドブック「幼稚園認定こども園ガイド」  
No. 22』宇都宮地区幼稚園連合会 2019 年  
学校法人清愛学園 清愛幼稚園ホームページ「園のご紹介」  
(<http://seaiyouchien.com/publics/index/2/>)  
最終確認日 2020 年 2 月 6 日

## オ その他の学校

・ 栃木県特別支援学校宇都宮青葉高等学園 所在地 京町 9-32

軽度の知的障害のある生徒の職業的な自立を支援する高等部単独  
の特別支援学校として，平成 28 年 4 月開校。

※参考資料 栃木県ホームページ

「栃木県立特別支援学校宇都宮青葉高等学園の設置について」

(<http://www.pref.tochigi.lg.jp/m05/koutokukou/aobajyusyo.html>)

最終確認日 2020年2月6日

### (3) 医療機関

#### 病院・診療所

	名 称	所在地	診療科目
1	佐藤病院	西 3-1-11	内科, 神経内科, 整形外科, 形成外科, 麻酔科
2	滝澤病院	花房本町 2-29	精神科, 神経科
3	相羽婦人科内科医院	西 3-2-38	内科, 婦人科
4	痛み的一条診療所	一条 4-1-11	内科, 皮膚科, 麻酔科
5	ウィメンズカウンセリングクリニック	花園町 2-6	心療内科
6	うえの医院	大寛 2-5-7	内科, 心療内科, 精神科, 神経科, 産婦人科
7	大野内科医院	菊水町 13-12	内科, 腎臓内科, 他
8	かわつクリニック	大寛 2-2-26	内科, 皮膚科, 産婦人科
9	小嶋内科	京町 5-22	内科, 消化器科
10	さくらクリニック	新町 2-2-1	内科, 循環器科, 皮膚科
11	さつきホームクリニック	花園町 17-1	内科, 外科, 緩和医療科
12	渋川小児科医院	花房 2-4-5	小児科

13	はせがわ整形外科クリニック	一条 4-5-13	リウマチ科, 整形外科, リハビリテーション科
14	ふくだ耳鼻科クリニック	花園町 6-7	耳鼻いんこう科
15	森田医院	西 3-5-8	内科, 消化器内科 (胃腸内科), アレルギー科, 心療内科

### 歯科診療所

	名 称	所在地	診療科目
1	青木歯科	西 2-3-4	歯科, 小児歯科, 矯正歯科, 歯科口腔外科
2	大野歯科医院	新町 2-1-15	歯科, 小児歯科
3	菊池歯科クリニック	菊水町 12-20	歯科, 矯正歯科
4	塩田歯科医院	花園町 12-20	歯科
5	てづか歯科医院	操町 7-10	歯科, 小児歯科
6	中山歯科医院	大寛 2-8-8	歯科
7	ハートフルにわの歯科医院	新町 1-4-3	歯科, 矯正歯科, 小児歯科, 歯科口腔外科
8	水野歯科医院	京町 12-6	歯科
9	三森歯科医院	花房 1-1-3	歯科, 小児歯科, 歯科口腔外科
10	やまうち歯科 second stage	一条 4-1-8	歯科, 矯正歯科, 小児歯科, 歯科口腔外科
11	吉沢歯科医院	西 2-2-38	歯科, 小児歯科, 歯科口腔外科

※参考資料 『栃木県病院・診療所名簿 平成30年度』

栃木県保健福祉部医事厚生課 2018年

(4) 社会福祉施設

ア 老人福祉施設

居宅介護支援（居住サービス計画作成・ケアマネジャー）

	名 称	所在地
1	居宅介護支援事業所すみれ	京町 12-14
2	老人デイサービスセンター にしはら	新町 1-2-21
3	ケアプランたちばな	西 3-2-36
4	介護相談センター南の里	花房 3-3-11

介護予防支援（地域包括支援センター）

	名 称	所在地
1	地域包括支援センターようなん	陽南 4-6-34
2	地域包括支援センターさくら西	西 2-1-7

訪問看護

	名 称	所在地
1	訪問看護ステーションえすぽ	花園町 2-2 リリー花園ビル 2階

通所介護〔療養通所介護含む〕（デイサービス）

	名 称	所在地
1	通所介護古今嘉TOWN	新町 2-70
2	パナソニックエイジフリー ケアセンター宇都宮・デイサービス	西 3-1-26
3	デイサービスセンター 南の里	花房 3-3-16

### 短期入所生活介護（ショートステイ）

	名 称	所在地
1	パナソニックエイジフリー ケアセンター宇都宮・ショートステイ	西 3-1-26

### 特定施設入居者生活介護（ケアハウス等）

	名 称	所在地
1	ケアハウス南の里	花房 3-3-16

### 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

	名 称	所在地
1	グループホーム すみれ大寛の苑	大寛 2-4-1

### 認知症対応型通所介護

	名 称	所在地
1	デイサービスセンター さくら	花房 2-9-33

### 地域密着型通所介護（定員 18 人以下）

	名 称	所在地
1	はせがわ整形外科クリニック リハビリステーション	一条 4-5-14
2	老人デイサービスセンター にしはら	新町 1-2-21
3	キガデイサービス六道	六道町 13-3

※参考資料 宇都宮市ホームページ「介護サービス事業所等一覧」  
 (<https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/kurashi/hokennenkin/kaigo/service/1003828.html>)

最終確認日 2020 年 2 月 6 日

### 有料老人ホーム

	名 称	所在地
1	ガーデンプレイス南の里	花房 3-3-13

※参考資料 栃木県ホームページ「有料老人ホーム（届出施設）一覧」  
(<http://www.pref.tochigi.lg.jp/e03/welfare/koureisha/fukushishisetsu/documents/20191201yuuryou.pdf>)

最終確認日 2020年2月6日

### イ 障がい者施設

居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護・同行援護・行動援護・重度障がい者等包括支援

	名 称	所在地
1	同行援護事業所 あいさぼ	花房 2-8-6

### 短期入所

	名 称	所在地
1	ドリームセンター一条	一条 4-4-25

### 生活介護

	名 称	所在地
1	ドリームセンター一条	一条 4-4-25

### 就労継続支援（B型）

	名 称	所在地
1	コパンB e	花房 2-8-6
2	ドリームセンター一条	一条 4-4-25

### 共同生活援助（グループホーム）

	名 称	所在地
1	英	花房本町 2-29
2	多喜ハイツ	花房本町 2-29

※参考資料 『事業所・施設等一覧 平成30年7月1日現在  
(障がい者サービスのしおり2018別冊)』宇都宮市 2018年

## ウ 保育施設

### 保育所

	名 称	所在地	種別
1	あゆみ保育園	西原 2-1-24	私立保育所
2	クローバー保育園	西原 3-2-12	小規模保育事業

※参考資料 宇都宮市ホームページ「教育・保育施設等一覧表」  
(<https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/kurashi/kosodate/hoiku/nyusho/1014789.html>)

最終確認日 2020年2月6日

### 子どもの家

	小学校名	愛 称	施設の場所
1	西原小	わかば会	西原地域 コミュニティセンター1階

## (5) 郵便局・金融機関等

### 郵便局

	名 称	所在地
1	宇都宮一条郵便局	一条 3-1-5
2	宇都宮六道郵便局	六道町 12-20
3	宇都宮操町郵便局	操町 2-20

### 銀行

	名 称	所在地
1	烏山信用金庫宇都宮南支店	花房 2-9-27
2	足利銀行一条町支店	一条 4-1-6
3	足利銀行南宇都宮出張所	菊水町 10-22
4	栃木銀行本店営業部	西 2 丁目 1-18

5	栃木銀行南宇都宮出張所	菊水町 14-5
---	-------------	----------

※参考資料 日本郵政グループホームページ「郵便局・A T Mを探す」

(<https://map.japanpost.jp/p/search/>)

烏山信用金庫ホームページ「店舗・A T Mのご案内」

(<http://www.karashin-bank.co.jp/tenpokinri/tenpo.html>)

足利銀行ホームページ「店舗・A T Mの一覧」

([https://www.ashikagabank.co.jp/branch\\_info2/index.php](https://www.ashikagabank.co.jp/branch_info2/index.php))

栃木銀行ホームページ「店舗・A T M検索」

([https://as.chizumaru.com/tochigin/top?account=tochigin&accmd=0&\\_ebx=6s3gl45nwy.1551073880.795cjk2](https://as.chizumaru.com/tochigin/top?account=tochigin&accmd=0&_ebx=6s3gl45nwy.1551073880.795cjk2))

※URL の最終確認日はすべて 2020 年 2 月 6 日

## 5 民俗

### (1) まつり・行事

	行事名 (場所)	実施時期・特徴
1	例祭 (天満宮 (菅原神社), 西 3 丁目)	1 月 25 日, 5 月 25 日, 9 月 25 日。宇都宮城の守護神の八天神のひとつ。主祭神は菅原道真公。
2	例祭・菊水祭 (神明宮・一条 3 丁目)	1 月 1 日, 15 日, 5 月 15 日, 9 月 15 日 (菊水祭)。旧大黒町の氏子によってとり行われる。
3	例祭 (稻荷神社・西原 1 丁目)	2 月の初午。(※現在は行われていない。) 主祭神は倉稲魂神。この地では、火防ぎの神様として信仰されている。
4	例祭 (熱木不動尊・西原 3 丁目)	1 月 28 日, 5 月 28 日, 9 月 28 日。御神体は不動明王像で、多気山の持宝院にある不動明王像と兄弟像。

※参考資料 『宇都宮の祭りと芸能』 宇都宮市 1984 年  
『宇都宮の神社』 作新学院高等学校 2008 年

## (2) 民話

タイトル	内容	出典
汗かき阿弥陀	世に異変のある時, 前兆として阿弥陀仏の身体に汗をかくため「汗かき阿弥陀」と呼ばれている。	①P8
亀井の水	義経を追って奥州へ向かう静御前が喉の渇きを訴え, お供の亀井六郎が神仏に祈り湧水を得たという伝説。	①P24 ②P22 ③P116
黄鮎	郷土玩具にもなっている, 黄鮎の由来となった話。天然痘が流行したとき田川にいた黄色の鮎を食べたところ病が治ったという。これにあやかり張子の黄鮎を作るようになった。	①P26 ②P36 ③P60
田芋おぢ	田芋おぢという魚師がお告げに従わず釣った魚を食べてしまい, 天変地異がおこり池の水が涸れて陸地になってしまった。かつて池辺郷(宇都宮のこと)と呼ばれた地名にまつわる伝説。	①P39 ②P28
身代わり地蔵	信心深い兄弟の話。首をはねられて死んだと思っていた兄の首は, 身代わりの地蔵だったという伝説。	①P59
六道閻魔堂	奈良・平安時代の高僧行基と弘法大師にまつわる閻魔像のご利益についての伝説。	①P61 ③P89

- ※参考資料 ①『宇都宮の民話 文化財シリーズ第6号』宇都宮市 1983年  
 ②『親と子で語るうつのみやの民話』かまどの会 2011年  
 ③『うつのみやの伝説』下野民話の会 2015年

## 6 文化財

指定分野	名称・所在地	特長
有形文化財 (国指定文化財)	銅造阿弥陀如来坐像 一向寺(西原2丁目)	応永12(1405)年4月長楽寺三世忍阿が發起人, 12代城主宇都宮満綱が願主となって鑄造された。国家の一大事のような吉凶異変の際に前知らせとして, 身体に汗をかいたように湿気

		を帯びると伝えられ「汗かき阿弥陀」と呼ばれている。
有形文化財 (県指定文化財)	紙本墨画釈迦三尊十六羅漢像 一向寺(西原2丁目)	画面上部に釈迦如来を中心にして、左右に文殊、普賢の両菩薩を描き、下部に十六羅漢を描いたもの。
有形文化財 (県指定文化財)	一向寺文書(10通) 一向寺(西原2丁目)	寺院の建立や鉄塔婆の鑄造、汗かき阿弥陀の造像などや寺院に土地の寄進、公事や諸役を免除など仏教関係の文書。
有形文化財 (県指定文化財)	銘 晴雲斎源景国 (大寛2丁目)	刀及び脇指。相州伝で、古刀を思わせるものがある。銘に俗名があり、刀鍛冶として苗字帯刀が許されていたことがわかる。脇指は平造りで、刀と共に裏に足利学校と刻まれている。
有形文化財 (県指定文化財)	太刀 銘 作陽幕下士細川正義 (西2丁目)	備前伝で細身。二代目細川正義は、備前伝、相州伝を得意とし、特に備前伝に傑出したものが多い。
有形文化財 (県指定文化財)	太刀 銘 作陽幕下士細川正義作 (西3丁目)	相州伝の太刀で、正義56歳の時の作品である。
史跡 (市指定文化財)	蒲生君平勅旌碑 (花房3丁目)	「寛政の三奇人」の1人と言われ、「山陵誌」の著者として有名な蒲生君平を顕彰した碑。藩知事戸田忠友が奉行として建てたもの。
史跡 (市指定文化財)	宇都宮城主戸田氏の墓所 (花房本町2丁目)	宝永7(1710)年に宇都宮城主戸田忠真が建てた寺。広い境内には位牌堂や僧堂があったが、明治初めの戊辰戦争で焼失。
史跡	戊辰戦役幕軍戦死者の墓碑 (西1丁目)	慶応4年(1868年)4月23日、宇都宮奪回をめざす官軍と幕軍とが交戦し、特に六道口は激

		戦地になった。賊軍として放置された幕軍戦死者たちの供養のために、会津・長岡藩及び地元の有志たちの手で建立された墓碑。
史跡	報恩寺山門 (西原1丁目)	茅葺の山門は江戸時代に作られたと推定されている。戊辰戦争の戦火で本堂は消失したが、この山門だけは火を免れた。
史跡	英巖寺跡の鳥居 (花房本町)	鋳物師太田利平の作。鳥居の左右には周施人としての17名の氏名が刻まれている。1875年に奉納されたもの。

※参考資料 『宇都宮史跡めぐり』徳田浩淳 下野資料保存会 1971年  
『栃木県郷土史散歩』朝日新聞社宇都宮市局 1977年  
『宇都宮のいしぶみ』宇都宮市 1981年  
『宇都宮の文化財』宇都宮市 1981年  
『宇都宮の旧跡』宇都宮市 1989年  
『文化財学習の手引き(第2集) 小学校社会科編』  
宇都宮市 1982年  
『宇都宮の金属工芸』宇都宮市 1993年  
『うつのみやの歴史再発見』塙静夫 随想社 1994年

## 7 産業

産業のデータに関しては巻末の「【参考】宇都宮市全体から見た西原地区の状況」を参照。

## 8 交通

### (1) 歴史

元和3年(1617)の日光東照宮の造営による日光への往来の増加や、近郊の城下町宇都宮の拡充と割替えによって、宇都宮城の東を北上していた街道を、元和5年(1619)に本多正純が西に移して日光街道が設定された。不動前付近の街

道の幅員は四間（約8メートル）であった。

城下町南端の南新町（今の新町1, 2丁目）には、新田（今の泉町, 小幡1丁目）、奥州街道と共に番所があり、朝6時から夕6時まで通行が許された。南新町に番所が置かれる以前は、番所は北の熱木町（今の西原3丁目, 新町1丁目）にあったと思われる。老中や10万石以上の大名や半年交代の日光奉行が日光街道を通った時、南新町と新田町に町奉行が挨拶に出たことは、街道の性格を見せている。

一向寺の先を左折した道と佐野道（今の栃木街道）との交差点付近が六道口である。江戸幕府の残党の拠点となった会津と江戸の間にある下野国は、戊辰戦争の舞台となった。六道口は宇都宮城を占領した大鳥圭介の旧幕軍と、佐野道を北上した新政府軍の救援隊との激戦地で、交差点には旧幕軍の戦死者を祭った「戊申役戦士墓」がある。六道口の東の報恩寺には、薩摩、長州、大垣諸藩の戦死者の「戦死烈士之墓」がある。蓬萊町付近では、日光街道は城下町の道路の特色として、左折し右折している。このような鍵型の道路は、今も宇都宮市街の各所に見られる。

※参考資料 『栃木の街道』 栃木県文化協会 1978年

## （2）道路愛称

- |           |                          |
|-----------|--------------------------|
| ・もみじ通り    | 西3丁目・東京街道～西3丁目・材木町通り     |
| ・昭和通り     | 西原1丁目・光琳寺西～幸町・桜通り        |
| ・蓬萊大黒通り   | 西原1丁目・もみじ通り～西原3丁目・气象台前通り |
| ・富士見通り    | 新町2丁目～明保野町・文化会館南         |
| ・新川桜並木通り  | 西原1丁目・西原小南～日の出1丁目・東武宇都宮線 |
| ・宇女高前通り   | 大寛2丁目・材木町通り～大寛2丁目・宇女高正門  |
| ・六道通り     | 西原1丁目・昭和通り～滝谷町・滝谷町交差点    |
| ・南宇都宮駅前通り | 新町2丁目・不動前通り～滝の原2丁目・栃木街道  |
| ・西原通り     | 西原2丁目・西原小学校北西角～菊水町・富士見通り |

※参考資料 『うつのみや愛称道路・坂』 宇都宮市 1989年

### (3) 路線バス

#### 関東バス

バス 番号	起終点	経過地	起終点	宇都宮駅 バス乗場
61	宇都宮駅	馬場町・花房町・陽南中・がんセンター・宮本町	西川田東	11
62	宇都宮駅	材木町・宇女高前・六道・宇高校前・東原町	西川田東	12
63	宇都宮駅	上欠下・上石川	運転免許センター	12
65	宇都宮駅	上欠下・運転免許センター・上石川	楡木車庫	12
66	宇都宮駅	上欠下・上石川	楡木車庫	12
67	宇都宮駅	台新田・JCHO うつのみや病院	雀宮陸上自衛隊前	12
68	宇都宮駅	台新田・雀宮	石橋駅	12
69	宇都宮駅	台新田・雀宮・文教通り	石橋駅	12
71	宇都宮駅	材木町・宇女高前・六道・宇高校前	鶴田駅	12
72	宇都宮駅	馬場町・伝馬町・陽西通り・南宇都宮	鶴田駅	13

#### 東野バス

バス 番号	起終点	経過地	起終点	宇都宮駅 バス乗場
1	西原車庫	宇内前	ベルモール前	14
16	西原車庫	宇大前・鑑山・石法寺	真岡	14
17	西原車庫	宇大前・ベルモール・鑑山・石法寺	真岡	14

※参考資料 『宇都宮・芳賀バス路線マップ』宇都宮市 2018年

## 【参考】 宇都宮市全体から見た西原地区の状況

### (1) 西原地区のデータ

- ・面積（宇都宮市統計データバンクデータ）
- ・人口世帯数（平成 28 年住民基本台帳データ）

項目	宇都宮市	西原地区	西原地区の順位 (全 39 地区)
・人口	521,906	6,314	32
・世帯数	229,011	3,092	32
・面積 (km <sup>2</sup> )	417.38	1.093	36
・人口密度 (1 km <sup>2</sup> あたり)	1,250	5,776	10
・年少人口構成率	13.85	10.42	35
・生産年齢構成率	62.61	58.44	35
・高齢者人口構成率	23.53	31.09	4
・人口増加数	15,118	-234	26
人口増加率 (%)	2.98	-3.58	27
・世帯増加数	19,117	46	28
世帯増加率 (%)	9.11	1.53	28

※地域まちづくり組織（39 連合自治会）エリア別基本データ

※人口増加数（律），世帯増加数（律）は平成 22 年データとの比較

### ・人口動態調査（平成 28 年中）

項目	宇都宮市	本庁地区	本庁地区の順位 (全 16 地区)
・出生数	4,653	1079	1
・死亡数	4,733	1,291	1
・自然増人数	-80	-212	16
・転入者数	32,612	10,004	1
・転出者数	32,084	10,196	1
・社会増数	528	-192	16
・人口増加数	448	-404	16

※西原地区のみの統計はなし。

## (2) 世帯・家族

### ・家族類型別世帯数（平成 27 年国勢調査結果）

地区	核家族世帯数	単独世帯数	高齢夫婦世帯数	高齢単身世帯数
宇都宮市全体	123,068	73,337	17,946	19,032
本庁地区 (全 16 地区)	30,796	27,692	4,352	6,420

※西原地区のみの統計はなし。

### ・核家族率（平成 27 年国勢調査結果）

順位	1 位	2 位	3 位	16 位
地区名	河内	瑞穂野	雀宮	本庁
核家族率 (全 16 地区)	66.0%	65.5%	63.0%	49.0%

※西原地区のみの統計はなし。

## (3) 高齢者

### ・高齢化率（総人口に占める 65 歳以上の割合）（政策審議室データ）

宇都宮市全体	平成 27 年	平成 32 年	平成 37 年	平成 42 年
高齢者人口	122,798	135,531	141,724	146,302
西原地区の 高齢者人口比	31.1%			
宇都宮市の 高齢者人口比	23.5 %	26.2%	27.6%	29.0%

※地域まちづくり組織（39 連合自治会）エリア別基本データ  
※西原地区のみの統計はなし。

### ・高齢者の世帯（平成 27 年国勢調査結果）（全 16 地区）

65 歳以上の単独世帯			65 歳以上の夫婦世帯		
順位	地区	割合 (%)	順位	地区	割合 (%)
1	富屋	15.67	1	篠井	11.86
2	陽南	12.97	2	陽南	10.72
3	瑞穂野	11.14	3	雀宮	10.49
4	本庁	10.21	4	河内	10.23
5	宝木	9.53	5	姿川	9.55
			15	本庁	6.92

※西原地区のみの統計はなし。

(4) 住宅環境

・持ち家（平成27年国勢調査結果）（全16地区）

持ち家率 順位	地区名	持ち家世帯数	持家率
1	篠井	745	98.2
2	上河内	2,806	86.9
3	河内	10,003	78.9
15	本庁	31,057	49.4
	宇都宮市全体	129,072	59.4

※西原地区のみの統計はなし。

・借家（平成27年国勢調査結果）（全16地区）

順位	地区名	借家戸数	借家の 占める割合
1	横川	8,540	53.9
2	本庁	31,043	49.4
3	平石	6,224	46.4
	宇都宮市全体	85,641	39.4

※西原地区のみの統計はなし。

(5) 産業

・農業 平成27年（世界農林業センサス，農業センサス，農業センサス）政策  
審議室（全14地区）

項目 地区	戸数 (戸)	人口 (人)	経営耕地 (a)			
			田	畑	樹園地	計
旧市内地区	82	145	2,357	697	156	3,210
宇都宮市	5,218	15,235	866,155	90,395	33,354	989,904

※西原地区のみの統計はなし。

・商業（H28商業統計調査）政策審議室（全16地区）

項目 地区	事業所数			従業者数			年間商品販売額			売場面積
	合計	卸売業	小売業	合計	卸売業	小売業	合計	卸売業	小売業	
本庁	2,593	955	1,638	22,224	9,791	12,433	1,542,713	1,286,155	256,558	271,168
全市	5,934	1,962	3,972	53,210	19,266	33,944	2,767,709	2,036,229	731,480	736,919

※西原地区のみの統計はなし。

**事業所（H26 経済センサスー基礎調査）**

・ 地区別産業大分類別事業所数及び従業員数（民营）（全 16 地区）

町名	事業所数	従業者数
全市	22,768	250,081
本庁	9,946	111,250
一条3丁目	32	216
一条4丁目	36	283
菊水町	55	429
京町	37	190
新町1丁目	18	271
新町2丁目	45	306
大寛2丁目	39	174
西2丁目	54	787
西3丁目	27	202
西原2丁目	16	117
西原3丁目	23	191
花園町	47	289
花房1丁目	17	98
花房2丁目	38	224
花房3丁目	22	108
花房本町	14	220
操町	20	148
六道町	39	167

**工業（H26 工業統計調査）**

・ 地区，工業団地別事業所数，従業員数，製造出荷額等（全 16 地区）

	事業所数	従業員数（人）	製造品出荷額等	付加価値額	資産投資額
本庁地区	132	8,757	430,907	124,332	13,633
宇都宮市	529	30,379	1,981,059	535,544	47,425

平成 26 年 12 月 31 日現在（単位：百万円）

※西原地区のみの統計はなし。